



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.11

令和5年 11月

日本パラリンピック選手との交流会

10月22日から10月28日田辺市が主催する杭州2022アジアパラ競技大会に出場する陸上選手との交流会が田辺スポーツパークで行われ、本校の高等部1年生から3年生の生徒32名が参加しました。円盤投げややり投げ、走り幅跳び、車椅子でのトラック競技の3つのグループに分かれ、それぞれ練習する姿を見たり、選手に質問するため話しかけたりする等、直接トップアスリートの皆さんの偉大さに触れることができ感動していました。やり投げの体験でも、投げ方を教わり、とても楽しんでいました。最後に、走り幅跳びの石山選手と車椅子トラック競技の豊田選手と400mリレー対決をしました。生徒たちは8人ずつ3グループに分かれ挑戦しました。ゴール直前で追い抜かれてしまい、悔しさいっぱいでしたが、最後は笑顔で交流会を楽しむことができ選手の皆様に感謝の気持ちとエールを送りました。



保護者学級（手話教室）



10月12日（木）、保護者学級を開催しました。今回は、元はまゆう支援学校講師の根木佳也子先生に来ていただき、手話学習会を行いました。18名の保護者の方が、参加してくださり、手話をつかって自己紹介をしたり、いろいろな名前を手話で表現したりと和やかな雰囲気、会話も弾んでいました。また、手話学習会の終了後は、今年度行われる「二十歳を祝う会」の出席者のために、心をこめてコサージュを作ってくださいました。



不登校対応研修

10月5日（木）、本校のスクールカウンセラーでもある梅村氏による不登校対応研修を行いました。「なぜ学校にいけないのか・きっかけは？」「何を目標として関わっていけばいいのか」「子どもたちにあった学び方・生き方とは」等、事例をあげながらお話していただきました。また、本校の担任を中心とした取組を共有し、一緒に考える機会になりました。



閉校記念品を地域の方々に

学校周辺の地域の方々に高等部のリサイクル班の生徒たちで、南紀支援学校とはまゆう支援学校の両校の閉校記念品を配らせていただきました。1軒ずつ家を回りながら、ポストにお手紙を入れさせていただきました。トートバッグや高等部生徒たちが心をこめて制作したお皿、革のしおり、ティッシュケース、コースター等の製品をお届けさせていただきました。これまで、地域の方々に支えていただきありがとうございました。

